



エイチ・エス証券株式会社

〒163-6027

東京都新宿区西新宿六丁目8番1号

<http://www.hs-sec.co.jp>

株主のみなさまへ

第48期
事業報告書

(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

エイチ・エス証券株式会社

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

ここに当社第48期（平成16年4月1日から平成17年3月31日まで）の事業報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当連結会計年度における我が国経済は、米国や中国への輸出の増加に加え、設備投資の拡大により、順調に景気回復基調を続けておりましたが、下半期以降個人消費は伸び悩み、輸出の増加の伸びが鈍化し、原油価格の高騰も加わり、景気回復に減速感が強まってまいりました。

こうした状況の中で、当社グループの当連結会計年度の連結営業収益は97億74百万円（前連結会計年度比72.2%増）、連結経常利益は30億74百万円（同90.6%増）、当期純利益は30億45百万円（同145.2%増）となりました。

事業別のセグメントの状況は次のとおりです。

①証券関連事業

株式部門

当連結会計年度の株式市場は、企業業績拡大への期待から堅調に推移し、日経平均株価は4月26日に当連結会計年度の最高値となる12,195円66銭まで上昇しましたが、しかしその後米国や中国の景気減速懸念や原油価格高騰等の影響により5月17日に当連結会計年度の最安値となる10,505円5銭まで下落しました。その後、企業業績改善による景気回復期待を背景にした上昇局面と、原油価格等の商品市況の上昇を背景とした景気悪化懸念による下落局面を繰り返しましたが、期末にかけて米国の株価上昇や国内の景気回復期待の高まり等により日経平均株価は上昇し3月期末には11,668円95銭となりました。

当社グループはこのような状況の下で、株式委託売買代金1兆6,911億46百万円（前連結会計年度比57.7%増）、委託手数料収入は25億47百万円（同39.5%増）となりました。

債券部門

当連結会計年度の債券市場は、米国の早期利上げ懸念を背景とし、我が国の景気拡大観測もあり、6月17日に10年国債利回りは1.94%まで上昇しました。その後米国や中国の景気減速懸念や原油価格高騰等の影響による景気減速を示唆する経済指標が相次いだことから長期金利は低下基調を辿り、2月2日には1.265%まで低下しましたが、期末にかけて国内の景気回復期待の高まり等により、新発10年国債268回の利回りは3月期末には1.320%で取引を終えました。

このような環境の下で、当社グループの債券委託売買高（債券先物取引高を含む）は、73百万円（前連結会計年度比66.3%減）となりました。一方、引受・売出手数料は4百万円（同53.2%減）、債券売買損益は5百万円の損失となりました。

投資信託部門

投資信託部門におきましては、自社ファンドを提供し、受益証券の募集販売額は39億89百万円（前連結会計年度比223.4%増）と取扱高が増加したことにより、募集・売出手数料は98百万円（同350.5%増）となりました。

引受部門

当連結会計年度は、株式会社東京証券取引所マザーズに3社、株式会社大阪証券取引所ニッポン・ニュー・マーケット「ヘラクレス」に7社、株式会社名古屋証券取引所セントレックスに3社の合計13社の新規公開の主幹事証券をつとめ、前年同期の主幹事証券をつとめた5社と比較して160%増となっております。

これにより、株式引受手数料は16億80百万円（前連結会計年度比668.4%増）となりました。一方、債券引受手数料については、4百万円（同53.2%減）となりました。

損益状況

（受入手数料）

受入手数料の合計は52億9百万円（前連結会計年度比118.5%増）となりました。

（トレーディング損益）

当連結会計年度のトレーディング損益につきましては、契約ディーラーによる株式日計り商い中心に6億98百万円（前連結会計年度比19.4%減）の利益を確保いたしました。

（金融収支）

当連結会計年度の金融収益は、信用取引貸付金の増加を主要因として8億14百万円（前連結会計年度比79.4%増）、金融費用は2億65百万円（同34.3%増）となり、金融収益から金融費用を差し引いた金融収支は、5億48百万円（同114.3%増）となりました。

（販売費・一般管理費）

当連結会計年度は、株式市場の活況による取引の増加による変動費、広告宣伝費、引受・募集支払手数料、営業員のインセンティブの増加により41億88百万円（前連結会計年度比74.1%増）となりました。

以上の結果、証券関連事業の営業収益は67億42百万円（前連結会計年度比82.0%増）、営業利益は25億54百万円（同96.6%増）となりました。

②銀行関連事業

ハーン銀行（AGRICULTURAL BANK OF MONGOLIA）につきましては、当連結会計年度は前期に引き続き農村部を中心とした営業活動に加え、都市部での営業活動を拡大し営業収益は26億86百万円（前連結会計年度比45.9%増）、営業利益は3億70百万円（同40.2%増）となりました。

③その他事業

ベンチャーキャピタル業務（株式会社エイチ・エスインベストメント）におきましては、各投資事業組合のファンド運用に係る成功・管理報酬等により収益を確保しております。また、M&A事業（日本エムアンドエイマネジメント株式会社）におきましては、8件の案件を成約しております。

以上の結果、その他事業の営業収益は、3億72百万円（前連結会計年度比161.5%増）、営業利益は1億55百万円（同130.9%増）となりました。

株主の皆様におかれましては、なにとぞ、引き続き一層のご支援とご指導を賜りますように心からお願い申し上げます。

平成17年6月



代表取締役社長
澤田 秀雄

連結貸借対照表

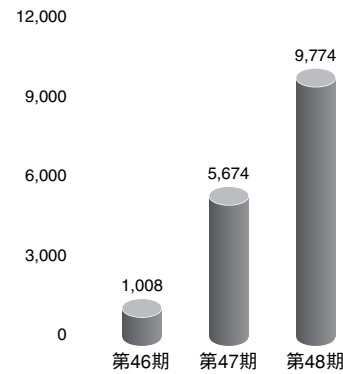
(平成17年3月31日現在)

(単位：百万円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	87,387	流動負債	72,003
現金・預金	6,080	信用取引負債	26,702
預託金	35,345	信用取引借入金	23,389
顧客分別金信託	35,329	信用取引貸証券受入金	3,312
その他の預託金	16	預り金	26,394
トレーディング商品	436	受入保証金	6,917
商品有価証券等	436	銀行業務における顧客預金	10,678
銀行業務有価証券	3,201	銀行業務における政府からの預金	593
約定見返勘定	11	短期借入金	202
信用取引資産	34,590	賞与引当金	80
信用取引貸付金	33,154	その他流動負債	435
信用取引借証券担保金	1,435	固定負債	317
銀行業務貸付金	7,162	長期借入金	22
繰延税金資産	184	繰延税金負債	32
その他流動資産	953	退職給付引当金	116
貸倒引当金	△578	その他固定負債	146
固定資産	1,896	引当金	311
有形固定資産	698	証券取引責任準備金 (証券取引法第51条)	311
建物及び構築物	303	負債合計	72,632
器具備品・運搬具	394	少数株主持分	
無形固定資産	270	少数株主持分	434
ソフトウェア	90	資本の部	
連結調整勘定	135	資本金	7,498
その他	43	資本剰余金	6,333
投資その他の資産	928	利益剰余金	2,408
投資有価証券	445	株式等評価差額金	42
長期差入保証金	289	為替換算調整勘定	△64
破産更生債権に準ずる債権	314	自己株式	△0
その他投資等	43	資本合計	16,217
貸倒引当金	△165	負債・少数株主持分及び資本合計	89,284
資産合計	89,284		

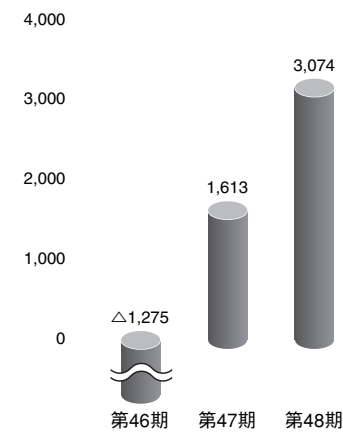
営業収益の推移(連結)

(単位：百万円)



経常損益の推移(連結)

(単位：百万円)



連結損益計算書

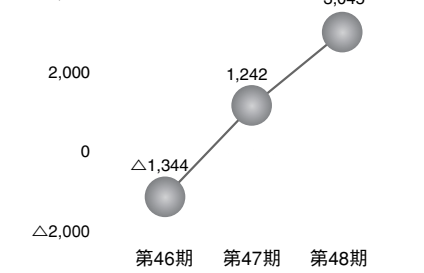
(平成16年4月1日から平成17年3月31日まで)

(単位：百万円)

科目		金額	
営業収益の部	営業収益		9,774
	受入手数料	5,209	
	トレーディング損益	698	
	証券業務金融収益	814	
	銀行業務金融収益	2,686	
	売却上金融費用	365	
	証券業務金融費用	265	1,431
	銀行業務金融費用	1,165	
	売上原価		70
	純営業収益		8,271
営業外損益の部	営業費用		5,171
	販売費・一般管理費	5,171	
	取引関係費	1,540	
	人件費	2,176	
	不動産関係費	312	
	不動産業務費	196	
	減価償却費	155	
	租税公課	78	
	連結調整勘定償却額	50	
	その他	476	
営業利益		3,100	
営業外利益の部	営業外収益		173
	不動産賃貸料	64	
	持分法による投資利益	36	
	受取配当金	0	
	その他	72	
営業外費用		199	
不支払の利息	68		
その他	8		
その他	122		
経常利益		3,074	
特別損益の部	特別利益		274
	投資有価証券売却益	266	
	持分変動利益	8	
	特別損失		145
	投資有価証券評価損	0	
固定資産除却損	56		
証券取引責任準備金繰入	82		
証券事務所移転費	5		
税金等調整前当期純利益		3,204	
法人税、住民税および事業税		220	
法人税等調整額		△184	
少数株主利益		122	
当期純利益		3,045	

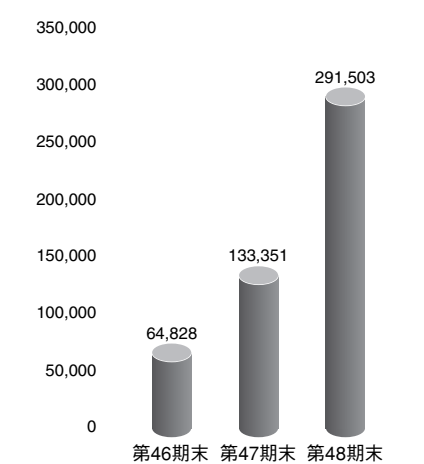
当期純損益の推移(連結)

(単位：百万円)



預り資産の推移

(単位：百万円)



連結剰余金計算書

(平成16年4月1日から平成17年3月31日まで)

(単位：百万円)

科目	金額
(資本剰余金の部)	
資本剰余金期首残高	959
資本剰余金増加高	6,333
資本剰余金減少高	959
資本剰余金期末残高	6,333
(利益剰余金の部)	
利益剰余金期首残高	△ 1,596
利益剰余金増加高	4,005
利益剰余金期末残高	2,408

連結キャッシュ・フロー計算書

(平成16年4月1日から平成17年3月31日まで)

(単位：百万円)

科目	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	△4,978
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 149
財務活動によるキャッシュ・フロー	8,084
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 107
現金及び現金同等物の増加額	2,848
現金及び現金同等物の期首残高	3,191
現金及び現金同等物の期末残高	6,040

企業集団の状況

(平成17年3月31日現在)

■エイチ・エス証券株式会社

東京都	新宿本店、日本橋支店、新宿支店、渋谷支店、池袋支店、立石支店、虎ノ門支店
埼玉県	飯能支店
神奈川県	横浜支店
大阪府	大阪支店
福岡県	福岡支店

主な国内子法人等

株式会社エイチ・エスインベストメント 本店 東京都新宿区

海外の子法人等

ハーン銀行 (AGRICULTURAL BANK OF MONGOLIA)
本店 モンゴル国ウランバートル 他支店361店舗

貸借対照表 (個別)

(平成17年3月31日現在)

(単位：百万円)

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
流動資産	74,805	流動負債	60,360
現金・預金	3,773	信用取引負債	26,702
預託金	35,345	預り金	26,391
トレーディング商品	436	その他	7,267
約定見返勘定	11	固定負債	291
信用取引資産	34,590	引当金	311
立替金	370	負債合計	60,963
繰延税金資産	184	資本の部	
その他流動資産	432	資本	7,498
貸倒引当金	△ 340	資本剰余金	6,333
固定資産	2,152	利益剰余金	2,122
有形固定資産	150	株式等評価差額金	41
無形固定資産	134	自己株式	△ 0
投資その他の資産	1,867	資本合計	15,995
資産合計	76,958	負債・資本合計	76,958

損益計算書 (個別)

(平成16年4月1日から平成17年3月31日まで)

(単位：百万円)

科目	金額
営業収益	6,742
金融費用	265
純営業収益	6,477
営業費用	3,922
営業利益	2,554
営業外収益	140
営業外費用	186
経常利益	2,507
特別利益	256
特別損失	139
税引前当期純利益	2,625
法人税、住民税および事業税	10
法人税等調整額	△ 184
当期純利益	2,799
前期繰越損失	677
当期末処分利益	2,122

利益処分

(単位：円)

科目	金額
当期末処分利益	2,122,089,788
これを次のとおり処分いたします。	
配当金	298,811,600
1株につき8円(注)	
次期繰越利益	1,823,278,188

(注) 平成17年3月期期末配当金は、普通配当5.00円、記念(上場)配当3.00円であり、ます。

株式会社
大阪証券取引所
「ヘラクレス」
に上場

平成16年10月13日に(株)大阪証券取引所ニッポン・ニュー・マーケット「ヘラクレス」に上場いたしました。これを機にエイチ・エス証券のブランド力を強化し、お客様のキーカンパニーとなるべく、より一層の努力をしております。また今後もより多くの利益を株主様に還元できるよう、社員一丸となって高収益企業を目指してまいります。

IPO主幹事
証券会社
ランキング
第5位に

平成16年4月から平成17年3月までの新規株式公開（IPO）主幹事証券会社のランキングにおいて当社が5位となりました。平成17年3月期の当社は12社^(※)の主幹事を務め、前年度の5社を大きく上回りました。今後もベンチャー企業のためのベンチャー証券会社として、より多くのお客様のお役に立てるよう努力してまいります。

※ 東京グロースリート投資法人は含まない。

平成17年3月期 IPO主幹事証券会社ランキング

順位	会社名	主幹事社数	前年度主幹事社数
1	野村証券	38社	25社
2	大和証券SMBC	30社	21社
3	日興シティグループ	26社	17社
4	新光証券	20社	19社
5	エイチ・エス証券	12社	5社
5	UFJつばさ証券	12社	10社
5	みずほインバスターズ証券	12社	2社

本社を
渋谷から
新宿へ移転

平成16年4月に本社を渋谷マークシティから西新宿の住友不動産新宿オークタワーに移転いたしました。本社を移転したことにより、これまで以上に効率的な業務運営・事業展開を図ることが可能になりました。また本社の人員を拡充させ、よりきめ細かなサービスを提供してまいります。

新たに支店を
3店舗
オープン

平成16年4月に渋谷支店、平成17年1月に福岡支店、同年2月に虎ノ門支店と、1年で新店舗を3店オープンさせました。この結果、当社の支店は10店舗となりました。特に福岡支店は当社にとって初の九州地方での出店であり、今年1月のオープン以来、大変多くのお客様にご来店いただいております。今後もお客様にとってより身近な証券会社となるべく、積極的な支店展開を図ってまいります。

大証1号REIT
「東京グロースリート
投資法人」が
上場

平成16年5月17日に当社が主幹事として「東京グロースリート投資法人」を大阪証券取引所の第1号REIT（不動産投資信託）として上場させました。資産運用会社は当社の持分法適用会社である(株)パワーインベストメントが務めます。

当社はREITの他にも、パワーアセットマネジメントリミテッド（当社の持分法適用会社）が組成するPAMベンチャーパスポートファンド等の当社独自の商品を開発し、引き続きお客様に提供してまいります。

役員 (平成17年6月24日現在)

取締役社長(代表取締役)	澤田秀雄
専務取締役(代表取締役)	高橋健三
取締役	村上豊彦
取締役	野口英昭
取締役	落合富太郎
常勤監査役	櫻井幸男
監査役	朝日純一
監査役	蛭子優

(注) 1. 当期中の取締役および監査役の異動は次のとおりであります。

平成16年6月18日開催の第47回定時株主総会における異動

監査役 新任 監査役 蛭子 優

退任 監査役 梅田 常和

2. 監査役のうち櫻井幸男氏・朝日純一氏・蛭子 優氏は、株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律第18条第1項に定める社外監査役であります。

会社の概要 (平成17年3月31日現在)

商号	イチ・エス証券株式会社
英文社名	H.S. SECURITIES CO.,LTD.
本店	東京都新宿区西新宿六丁目8番1号
設立	昭和33年1月21日
資本金	74億98百万円
従業員数	176名
主要な事業内容	旧第1号-第4号免許による ところの総合証券としての業務 ・株式、債券、投資信託などの 売買、媒介、取次または代理 ・株式、債券等の引き受け ・有価証券の売り出し、募集も しくは売り出しの取り扱い ・上記に掲げる業務に付帯する 業務
ホームページ	「 http://www.hs-sec.co.jp 」

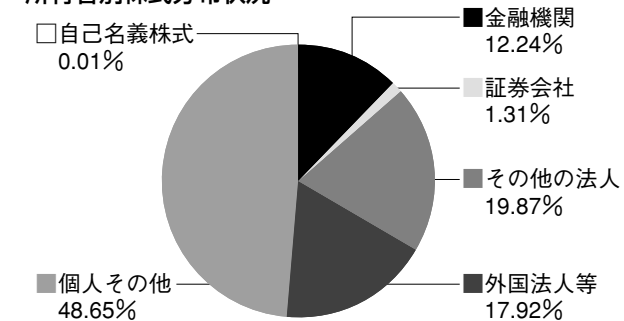
株式情報 (平成17年3月31日現在)

株式の状況	
会社が発行する株式の総数	
普通株式	60,714,000株
普通株式への転換権付劣後株式	1,500,000株
発行済株式総数	62,214,000株
普通株式	37,353,500株
株主数	6,271名

大株主上位10名

株主名	持株数 (株)	議決権比率 (%)
澤田秀雄	11,628,000	31.13
ワールド・キャピタル(株)	5,117,500	13.70
日本マスタートラスト信託銀行(株)信託口	2,228,400	5.97
バンクオブニューヨークヨーロッパ リミテッドルクセンブルク131800	1,292,500	3.46
(有)秀インター	1,100,000	2.95
ユービーエスエイジーロンドンアジア エクイティーズ	997,100	2.67
大阪証券金融(株)	803,100	2.15
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)信託口	790,800	2.12
ドイチェバンクアゲーロンドン610	763,000	2.04
エイアイユーインシュアランス カンパニー・オールディー4プロド	600,000	1.61

所有者別株式分布状況



株主メモ

決算期	3月31日
定時株主総会	6月中
基準日	定時株主総会については3月31日といたします。その他必要があるときは、あらかじめ公告をして定めます。
配当金受領株主確定日	利益配当金 3月31日
名義書換代理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番3号 UFJ信託銀行株式会社 〒100-0005
同事務取扱所	東京都江東区東砂七丁目10番11号 UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 電話 0120-232-711 (フリーダイヤル)
同取次所	UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
1単元の株式数	100株
公告掲載新聞	日本経済新聞 なお、決算公告については、当社ホームページ上に貸借対照表及び損益計算書を掲載しております。

ホームページアドレス
<http://www.hs-sec.co.jp>